

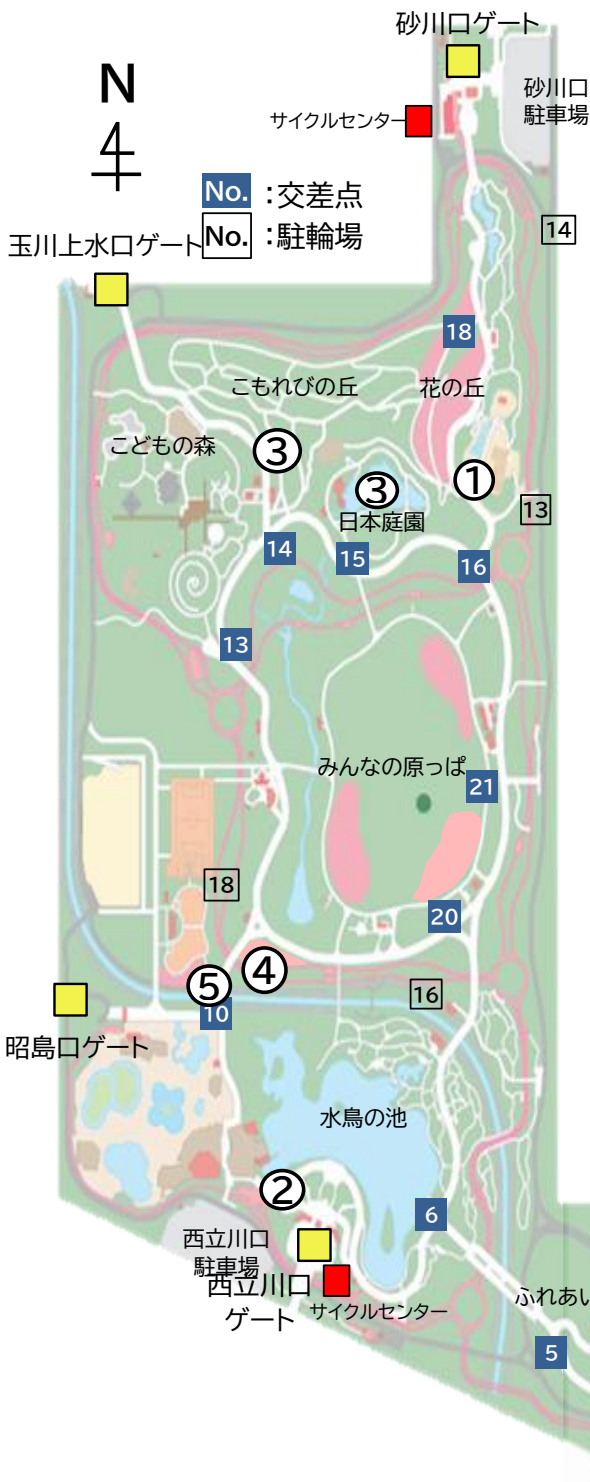
2026年7月9日

お知らせ

- 毎年この時期に実施していた「さざなみ広場」のハス展示は行いません。ご了承ください。
- 7/4(土)～ハーブの丘(コキア)を開放しました。まだ育成中のため、灌水・除草作業などで一時的に封鎖する場合がありますのでご了承ください。

花だより開花リストは、各ゲートにて掲示しております。下記QRコードの公園HPでもご覧いただけます。

最新の開花情報は公園HPをご覧ください。



① ハス



② カサブランカ



③ ヤブカンゾウ



④ コキア



⑤ アガパンサス



※写真は7/9(木)撮影

花だより

2026年7月9日現在

	植物名	科名	状況	場所	一口メモ
草花	ハス	ハス	開花中	こもれびの里	実の形がハチの巣に似ているところからハチスと呼ばれ、変異してハスとなりました。原産地はインドです。
	オリエンタルリリー	ユリ	見頃後半	西立川口ぶらぶら坂、ふれあい橋南西花壇	日本にのみ自生している6品種の固有種を交配してできた新しい品種の総称です。
	カサブランカ	ユリ	見頃後半	西立川口ぶらぶら坂	ユリの王様とも呼ばれ、純白大輪の花をつけます。香りがとても良い品種です。
	ヤマユリ	ユリ	開花中	こもれびの丘南斜面、花木園売店前、ハーブ園	ユリ根として食用されます。反り返るようにして咲く白い大きな花が特徴的で、芳香も強く存在感があります。
	コキア	アカザ	育成中	ハーブの丘 ※灌水・除草作業の際は一時的に封鎖する場合があります。ご了承ください。	夏は柔らかい葉姿を楽しめます。秋になると葉は美しく紅葉します。実は食用で、秋田県の特産品として知られています。
	ヤブカンゾウ	ユリ	見頃	日本庭園、こもれびの丘南斜面	この花を見て憂いを忘れるという中国の故事からワスレグサと言う別名があります。
	アガパンサス	ユリ	見頃	BBQガーデン残堀川沿い	アガパンサスはギリシャ語で「愛らしい花」を意味します。花姿が似ていることから別名ムラサキクンシランと呼ばれます。
	キキョウ	キキョウ	見頃	日本庭園、秋の七草園(No.16交差点周辺)、こもれびの丘南斜面	根が生薬にもなります。蕾が風船のように膨らむことから英名でバルーンフラワーと呼ばれています。
	ダリア	キク	開花中	こもれびの里	メキシコ産の多年草で、天竺牡丹の別名があります。
	チョコレートコスモス	キク	開花始め	ぶらぶら坂下	チョコレートのような香りがするチョコレート色のコスモスです。
	トケイソウ	トケイソウ	開花中	はなみどり文化センターグリーンカーテン	花が時計に似ているため名付けられました。熱帯性の植物で、パッションフルーツの仲間として知られています。
	アナベル	アジサイ	見頃過ぎ	花木園展示棟前、No.6駐輪場周辺	アジサイの仲間です。開花につれ薄緑色から白色に変わります。どこを剪定しても翌年花をつける性質があります。園内にはピンクのアナベルも植栽されています。
	ハンゲショウ	ドクダミ	色付中	ハーブ園西側(水鳥の池北岸)	日当たりの良い湿地などで育ちます。花が咲く時期になると葉が一部を残して白色に変化します。
	カワラナデシコ	ナデシコ	開花中	秋の七草園(No.16交差点周辺)	一般的に外来種をナデシコ、在来種をカワラナデシコやヤマトナデシコと呼び、外来種との区別化をしていたものが標準名となりました。
樹木	クチナシ	アカネ	開花中	溪流広場レストラン北側	クチナシの実で黄色に染めた黄飯と呼ばれるものが大分県では郷土料理として紹介もされています。
ハーブ園	セイヨウニンジンボク	シソ	開花中	ハーブ園	花、葉どちらにも芳香があり、花期が非常に長いことが特徴の樹木です。
	ワイルドタイム	シソ	開花中	ハーブ園	初夏から秋にかけて桃色～紫色の小さい花を咲かせます。様々なハーブの効能があり「タイムの母」とも呼ばれます。
	エキナセア	キク	開花中	花木園売店前、ハーブ園	根の部分に含まれている有効成分には、免疫機能を高める働きや抗炎症作用があります。
こもれびの丘	カリガネソウ	シソ	開花中	こもれびの丘南斜面	花の形が鳥の雁(かりがね)の首に見えたことから由来します。
	ヒヨドリバナ	キク	開花中	こもれびの丘南斜面	白い小花が集合した花姿をしています。ヒヨドリが鳴く頃に花が咲くことが名前の由来です。
盆栽苑	床の間展示	盆栽の「山野草の寄せ植え」をご覧ください。(季節に応じて展示を変更する場合があります。)			